

科目区分	専門教育科目	科目名	社会と制度の理解Ⅱ		科目コード ²	17F340	担当者	長尾 久美子			
対象学生	介護福祉士コース1年生	学期区分	後期	単位数	2	卒業要件	必修				
						免許・資格要件	介護福祉士必修				
科目の主題						学修成果との関連（大◎、中○、小△）					
私たちの生活を支える社会保障制度の概要や動向及び障害者の自立支援を担う法制度を理解する。						1. 「 <u>尽心</u> 」 誠実な人柄と人間力	2. 「 <u>創造</u> 」 高度な知性と創造力	3. 「 <u>実践</u> 」 明確な意思と実践力			
科目の到達目標						① 誠実性・真摯性	② 多様性・協働性	③ 知識・技能	④ 表思考・創判造断力	⑤ 実行体力性・自立性	⑥ 就業力・貢献力
1.	社会保障の役割と歴史、動向、社会保障のしくみを理解する。										
2.	障害者の概念や障害者の自立支援制度を理解する。										
3.											
4.								◎	○		
5.						成績評価の方法と割合					
授業方法						定期試験（60%） 臨時試験（30%） 受講態度（10%）					
講義を基本とするが、私たちの生活を取り巻く社会の実態や障害者の現状等に関する視覚教材を使用したりしながら、自分の問題として考えられるようにする。また、授業ごとに、理解状況確認のための小テストを実施する。											
準備学修						課題等への対応					
授業計画に掲げる主題に対し、事前に教科書を読んでおくこと。日頃から新聞に目を通す習慣をつけ、社会の動きに関心を持つこと。通常の学習時間は30分程度とするが、確実に理解するために、小テストの復習や同種の国家試験問題の練習など相当の時間を確保すること。						小テストは授業最後に実施し、自己採点のうえ回収する。次回までに、集計分析して次回の授業に反映させる。成績が悪い学生には再提出を求める。					
授業計画											
第1回	社会保障の基本的な考え方										
第2回	日本の社会保障制度の流れ（戦後社会と社会保障～社会保障制度改革）										
第3回	日本の社会保障の体系										
第4回	社会保障制度（年金保険）										
第5回	社会保障制度（医療保険）										
第6回	社会保障制度（労働保険、育児・介護休業法等）										
第7回	社会保障制度（社会扶助）										
第8回	現代社会と社会保障制度										
第9回	障害者の自立（障害と障害者の概念、障害者の自立）										
第10回	障害者自立支援制度創設の目的と動向										
第11回	障害者総合支援法の概要、しくみ										
第12回	障害者（児）サービス利用の流れ										
第13回	障害者サービスの種類と内容										
第14回	障害児サービスの種類と内容										
第15回	障害者施策の動向と障害者権利条約										
教科書・参考書						受講生へのメッセージ					
教科書：「社会と制度の理解」（新・介護福祉士養成講座第2巻） 編集：介護福祉士養成講座編集委員会 出版：中央法規 参考書：「介護福祉士国試ナビ2018」（中央法規） 「QB介護福祉士国家試験問題解説2018」（MEDIC MEDIA）						「社会保障と税の一体改革」は消費税の引き上げと一体です。私たちの身近にある社会の動きに関心を持ちましょう。					